

秋田市教育委員会  
会 議 録

令和元年8月定例会

秋田市教育委員会令和元年8月定例会会議録

- 1 日 時 令和元年8月29日(木)  
午後3時30分～午後4時40分
- 2 場 所 5-A会議室
- 3 出席委員 教育長  
教育委員  
教育委員  
教育委員  
教育委員
- 4 出席職員 教育次長  
教育次長  
総務課長  
学事課長  
学校教育課長  
教育研究所長  
学校適正配置推進室参事  
生涯学習室長  
中央図書館明德館事務長  
総務課長補佐  
総務課副参事  
学事課長補佐  
学校適正配置推進室副参事  
生涯学習室長補佐  
生涯学習室副参事  
中央図書館明德館副参事  
総務課主席主査  
学事課主席主査  
教職員室主席主査  
総務課主査  
学事課主査

生涯學習室主查

總務課主任

總務課主任

總務課主事

## 5 議 題

### 【協議事項】

- (1) 令和元年度9月補正予算(案)に関する件について

### 【教育長等の報告】

- (1) 教育委員会事務の点検・評価報告書(案)について
- (2) 秋田市学校給食異物混入対策委員会について
- (3) 学校適正配置に関する地域ブロック協議会の開催状況等について
- (4) 第6次秋田市社会教育中期計画の策定について
- (5) 成年年齢引下げに伴う「成人のつどい」のあり方の検討について

## 6 議 事 午後3時30分開会

### 【令和元年7月定例会会議録の承認】

令和元年7月定例会会議録について、異議がないため承認された。

### 【会議録署名委員の指名】

教育長が今回会議録の署名委員として委員2名を指名した。

### 【協議事項】

#### 【非公開の議決】

教育長 協議事項(1)「令和元年度9月補正予算(案)に関する件」については、今後議会に提出され、審議される案件となっている。現段階では公の場で審議した場合、事務局の説明や、我々を含め出席者の発言が制約されることにより、十分な審議ができなくなるおそれがある。

したがって、この案件については、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第14条第7項ただし書の規定により、秘密会として取り扱うこととし、日程の最後に審議したいと思うがどうか。

※ 以上の発議があり、全員賛成により議決した。

## 【教育長等の報告】

### (1) 教育委員会事務の点検・評価報告書（案）について

総務課長           教育委員会事務の点検・評価報告書（案）について説明する。7月に委員の皆様を確認いただいた素案については、多くの貴重な意見や質問をいただいた。その内容を一覧にまとめ、対応案を記載した資料を報告書（案）として委員の皆様にも事前にお配りしたところである。

報告書（案）については、今後、学識経験者の知見を活用するため、秋田大学大学院教育学研究科の佐藤修司教授と同研究科の原義彦教授の2人からご意見をいただき、「学識経験者の意見等」の欄に記載することとしている。

9月定例会では、その意見を加えた最終案を議案として提出したいと考えている。また、9月定例会後となるが、市議会9月定例会の会期中に、本報告書を全市議会議員に配布し報告するとともに、教育委員会ホームページに掲載し公表する予定である。

※ 教育委員会事務の点検・評価報告書（案）については、以上のとおり終了した。

### (2) 秋田市学校給食異物混入対策委員会について

学事課長           （資料に基づき説明）

委員               安全・安心な給食を提供するため、製造メーカー等の専門家の意見や考え方に加え、状況に応じて必要な技術やノウハウを取り入れるといった対策が必要であろう。給食調理に関するマニュアルや基準等も整備し、今後の業務改善につなげてほしい。

学事課長           専門家の意見を参考にしつつ、取り入れるべきものは取り入れながら進めていきたい。

教育長             調理場での対応についての意見が多いが、食材の納入から調理、配食、配膳、後片付けまで、全ての行程を網羅した方針や対策を立てていくということによいのか。

学事課長            そのとおりである。教室での状況も含め、全ての行程を網羅して協議を進めていく予定である。

※ 秋田市学校給食異物混入対策委員会については、以上のとおり終了した。

(3) 学校適正配置に関する地域ブロック協議会の開催状況等について

学校適正配置推進室参事            (資料に基づき説明)

委員                    傍聴者の多い地域と少ない地域がある。ばらつきがあるはなぜか。

学校適正配置推進室参事            傍聴については参加自由としていたためと思われる。第1回地域ブロック協議会の開催については、広報あきた等で周知しており、その結果、小・中学生の保護者等が傍聴に来たものと考えている。中央地域や北部地域などでは、ある程度、傍聴者がいたが、その他の地域では、傍聴者が少ないところもあった。

委員                    中央、西部および北部地域から「教育委員会から、学校統合案のたたき台を作成してほしい」と意見が出ており、協議が進展しているように感じた。他の地域は、一部地域でたたき台が作成されたことを参考に、今後、協議を進めていくのではないか。

身近に学校に通う子どもがいない方にとっては、学校統合はイメージが沸きにくい話と思う。これから保護者になる可能性のある方々の意見も必要ではないか。

学校適正配置推進室参事            地域ブロック協議会委員には、未就学児の保護者や子育て支援ネットワークの代表者もいる。それらの委員を通して、保護者になる可能性のある方々にも情報が届くものと考えている。

委員                    第1回地域ブロック協議会で出た主な意見は、これまでの教育委員会定例会でも出ていた意見と似たものが多いと感じる。

「たたき台を作成してほしい」という意見は、どのような経緯で出たのか。たたき台についての議論が無かった地域については、今後どのような話し合いをしていくのか。

- 学校適正配置推進室参事 「何か検討するための材料が無ければ検討ができない」という意見が出たためである。たたき台の作成に当たっては、納得できる根拠をしっかりと挙げたいと考えている。
- 東部地域と南部地域は、自分たちで統合案を考えるためにも、もう少し協議を続けていくという方針になった。
- なお、河辺地域は、小学校1校、中学校1校を上限としており、組合せの案が一つしかなく、雄和地域は既に小学校1校、中学校1校となっているので、検討する必要はないという結論になった。
- 委員 しっかりと議論した上で結論を出すことが重要だと思う。結論を急ぎ過ぎずに協議を進めてもらいたい。
- 学校適正配置推進室参事 そのように考えている。地域ブロック協議会委員には、第1回地域ブロック協議会で事務局から提示した資料等を各所属団体等に一度持ち帰ってもらい、その後、意見を集約してもらった上で、第2回地域ブロック協議会に参加してもらおう予定である。
- 委員 各地域でそれぞれの事情や背景があるため、結論を一任するのは、若干不安が残る。協議の進め方については、地域ブロック協議会委員や地域の方々の反応はどうか。
- 学校適正配置推進室参事 早く進めたいという地域もある一方で、じっくり考えたいという地域もあり、地域ごとに反応が違うように感じた。
- 教育長 各地域とも、いつまでに結論を出すかをある程度話し合った上で、共通の認識を持って協議を進めてほしい。

※ 学校適正配置に関する地域ブロック協議会の開催状況等については、以上のとおり終了した。

#### (4) 第6次秋田市社会教育中期計画の策定について

生涯学習室長 (資料に基づき説明)

委員 秋田市社会教育中期計画と秋田市教育ビジョンの更新時期に1年のズレが生じている理由は何か。

生涯学習室長 秋田市社会教育中期計画は、平成7年に策定されており、第1次秋田市教育ビジョンが策定された平成20年度の段階で、2年のズレが生じていた。その後、平成28年度の

機構改正の際に、第3次秋田市教育ビジョンが1年前倒しで策定されたことにより、現在では1年のズレとなったものである。

委員　　これまで、秋田市社会教育中期計画と秋田市教育ビジョンの更新時期を調整するという話はなかったのか。

生涯学習室長　　以前にも、そのような話があったと聞いているが、実施には至っていなかった。しかし、上位計画である秋田市教育ビジョンより前に秋田市社会教育中期計画を策定するのは好ましくないため、この度、第6次秋田市社会教育中期計画の策定に際し、更新時期を調整したいと考えている。

※ 第6次秋田市社会教育中期計画の策定については、以上のとおり終了した。

(5) 成年年齢引下げに伴う「成人のつどい」のあり方の検討について

生涯学習室長　　(資料に基づき説明)

委員　　「成人のつどい」の対象年齢や開催時期については、結論を急がずに、十分に議論する方が良いと思われるが、教育委員会としては、今後どのように議論する予定か。

生涯学習室長　　様々な意見があると思うので、時間をかけて丁寧に議論していきたいと考えている。

委員　　「検討すること」自体が大切だと思うので、高校生など、広く市民の声も聴きながら、教育委員会が主体となって具体的に検討を行ってほしい。

委員　　成人式の対象年齢を決定するに当たり、各自治体で対象年齢にばらつきがあるのは、あまり好ましい状況ではないように思う。他自治体の状況も踏まえながら議論を進めていく必要があるのではないか。

生涯学習室長　　法務省が、「成人式の時期や在り方等に関する分科会」を立ち上げており、今年度末を目処に一定の情報を示すとのことである。この情報や他自治体の状況の踏まえ、本市の「成人のつどい」のあり方を決定する予定である。

※ 成年年齢引下げに伴う「成人のつどい」のあり方の検討については、



以上のとおり終了した。

**【その他、今後の日程についての報告】**

総務課長補佐　　9月定例会の日程についてお知らせする。定例会は、原則毎月第4木曜日としているが、9月定例会は市議会の会期中であることから、日程を調整中である。日程が決定次第、お知らせする。

教育長　　　　　日程が決定次第、連絡をお願いする。委員の皆様、よろしくをお願いする。

**【協議事項】**

(1) 令和元年度9月補正予算（案）に関する件について

（協議事項(1)については、秘密会のため、秋田市教育委員会会議規則第21条の規定に基づき、会議録に記載しない。）

午後4時40分閉会